

平成29年9月7日

タイにおける「環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」 の実施について

当社は、株式会社前川製作所（以下、前川製作所）が、独立行政法人国際協力機構（以下、JICA）公募の「開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業」（以下、本事業）に対して「(プロジェクト名) 環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」（以下、本プロジェクト）を提案するに際し、支援コンサルタントとして協力することとしていましたが、このほど本事業が採択に至りました。

本事業は、日本の民間企業が持つ優れた技術を途上国の社会・経済開発に役立てるために、開発途上国の政府関係者を主な対象として、日本での視察や現地でのセミナー等を通じて、当該技術への理解促進を図るものです。

本プロジェクトでは、前川製作所が事業主体となり、当社および四国電力株式会社、一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターが支援コンサルタントとして参画することで、様々な側面から前川製作所をバックアップし、事業の円滑な推進に努めることとしています。

当社としては、本事業が契機となり、タイ国政府関係者等との人的ネットワークが形成されることで、海外ビジネスの現地展開に弾みをつけることを狙いとしています。

以上

添付資料

別紙 タイにおける「環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」の概要

タイにおける「環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」 の概要

1. 本プロジェクトの概要

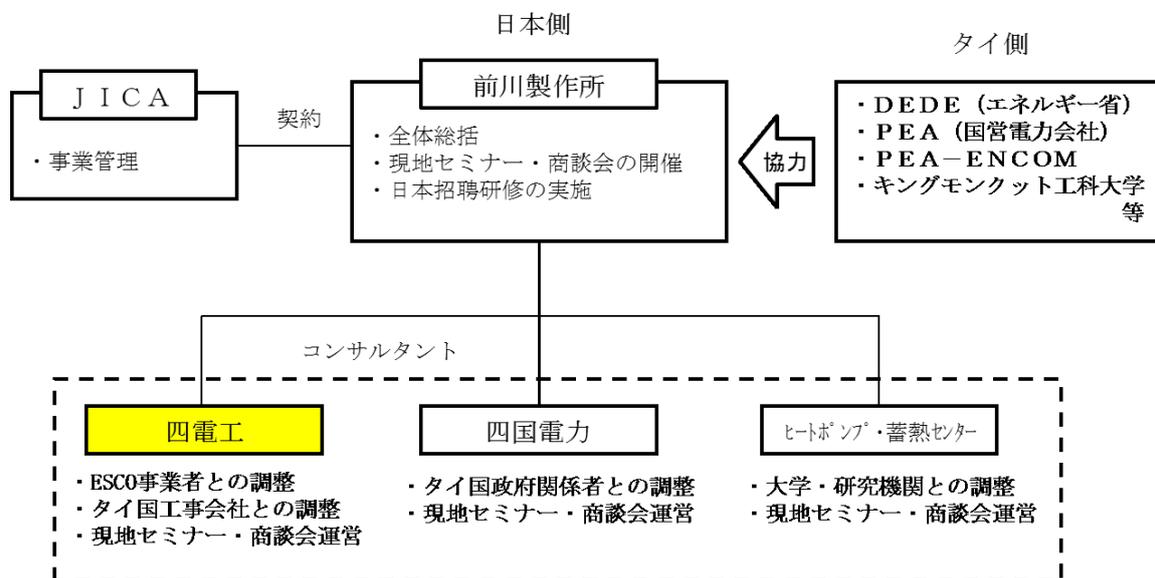
タイ国では、急速なエネルギー需要の増加に対応するためのエネルギーセキュリティの確保が大きな問題となっており、タイ政府は、特にエネルギー消費の割合が高い産業分野の省エネルギー対策を優先課題として取り組んでいます。

一方、前川製作所が保有する「冷温水同時取出しヒートポンプ技術」は、そのエネルギー効率の高さから日本国内では、食品・飲料、機械工場などで導入が進んでおり、産業分野の省エネ対策として大変有効な技術です。

本プロジェクトでは、タイ国のエネルギー省（DEDE）、国営電力会社（PEA）およびキングモンクット工科大学等の政府関係者を対象とした日本招聘研修やタイ工場等の民間事業者を集めたバンコクでのセミナー・商談会の実施等を通じて、同技術・製品の普及促進を図ります。

2. 実施体制

前川製作所が事業主体となり、当社および四国電力株式会社、一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターが支援コンサルタントとして参画します。



※当社は、PEA-ENCOM（PEA傘下のESCO事業者）との調整を行い、ESCO事業での協働の具現化に向けた協議を進めるとともに、タイ国での冷温同時取出しヒートポンプの設置工事会社の選定を実施。

3. 実施予定期間

平成29年10月～平成30年3月末(予定)

以上